

三次市三川合流部周辺河川環境整備計画 第2次重点プロジェクト(案) パブリック・コメント ご意見に対する三次市の考え方

平成29年1月18日
部署名:建設部都市建築課

三次市三川合流部河川環境整備計画 第2次重点プロジェクト(案)について、平成28年12月9日から平成28年12月28日までパブリック・コメントを募集しました。パブリック・コメントでは2通5件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見に対する三次市の考え方について、次のとおり取りまとめましたので、報告いたします。ご意見をお寄せいただいた皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

No	ご意見の概要	三次市の考え方
1	【第一次重点プロジェクトで整備された馬洗川巴橋上流下流の土手に置かれた木製のイスについて】 土台部分が腐ってきて危ないものが見られます。新しいものに取り換えてください。ケガをされる危険があります。木製のままにするのなら、定期的な交換が必要ではないでしょうか？	ご意見をいただきありがとうございます。木製のイスの状態を確認しましたところご指摘いただいた状態を確認しました。危険なイスは撤去等を行います。また適宜、点検を実施いたします。
2	【尾関山下の桜土手について】 老木になってきていますが、そもそも何時、誰が、どのような目的で植えたのでしょうか？案内板が欲しいものです。老木は朽ちますが、桜並木再生計画は出来ていますか？計画的に再生しないと桜が見られなくなります。平成28年4月には2本ほど花付きが悪かったように思います。テングス病にかかった枝もありました。悪い桜を抜き取り、客土を持って来て、10年木くらいの移植できる木を植えれば花が早めに楽しめそうです。戦前に植えられていたのか？戦後に植えられたものなのかであと何年持つか予測がつきそうです。早くしないと全滅する日が来ます。	ご意見をいただきありがとうございます。尾関山下の桜土手がいつ、誰によって、どのような目的で植えられたものかは把握できていません。しかし、昭和47年の水害より前に植えられていたことが写真により分かります。ご指摘のようにテングス病も見られるため対策を講じる必要があります。今年度、策定している「尾関山公園サクラ等植生管理計画」において、植生管理の方針を定めることになっていますので、今後はこの計画により管理を行っていきます。当箇所新しい桜を植えることは河川区域内のため、河川管理者である国土交通省中国地方整備局長の許可が必要となります。また、国土交通省作成の河川整備計画により、今後改修を予定されている箇所であるため、国土交通省や関係者等と協議しながら対応していくこととなります。尾関山下の桜は尾関山と一体となり江の川に張り出しており観る人の心を奪います。この景観を大切にしたいと考えています。看板についても貴重なご意見ですので検討させていただきます。
3	【寺戸側の馬洗川右岸に桜がありません。】 計画には、桜つつみ整備とありますので、ぜひ整備しましょう。植樹をしてくれる団体などがいないか募集をかけてはいかがでしょうか？みよし花の里計画の対象にもなりますね。	ご意見をいただきありがとうございます。桜つつみの計画については、国土交通省や関係者等と協議し、三次町寺戸地区に計画しています。ご意見でもいただきましたが、花の里みよしの事業を推進する計画となっています。植樹の方法については、市民の皆さまと連携しながら進めていきたいと考えています。
4	【整備の連続性、安全上・防犯上の照明、法起こしによる歩道整備】 重点プロジェクトを拝見しましたが、いいメニューもありますが、整備が点在しておりいまち連続性が感じられませんが。 例えばウォーキングコースサインはすべてつながっていますか？散歩やジョギングをされる人たちは連続性を求めていると思います。実際に、三川合流部周辺(願橋～水道橋～旭橋～巴橋)で散歩やジョギングをしていますが、そのときに感じるのは、照明がない区間や歩道が未整備の区間があり、暗くなってからの通行に危険を感じるということ(路面の状況がわからず、転倒のおそれがあることや不審者など)。夕方以降にウォーキング等をされる方は結構いるので、連続照明または部分的な照明の設置を望みます。特に、図書館裏の堤防に歩道がないので、図書館側の法起こしをするなどで歩道を整備され、願橋までの歩道確保を望みます。	ご意見をいただきありがとうございます。イベントとして三川合流部一周江の川親水マラソンの実施も掲げているように各事業間の連続性は重要と考えています。照明につきましては、今回の重点プロジェクトでは掲げていませんが、ご指摘のように安全上、防犯上の観点から重要です。しかし、高水敷を利用した散策路もあることから、全ての散策路に照明を付けるのは困難です。夜間のウォーキング等は照明のある場所で行っていただきますようお願いいたします。三次市立中央図書館付近での散策路の整備については、高水敷を舗装しています。このため、図書館側の法起こしについては、今後、利用実績や地域ニーズを把握しながら検討していきます。
5	【河川側の木の伐採について】 和知三次線の山越え部分の河川側の木を伐採できないですか？薄暗く不気味ですし、木がなくなると見晴しもよくなり、親水公園側からの見た目もすっきりすると思います。	ご意見をいただきありがとうございます。河川管理者である国土交通省中国地方整備局三次河川国道事務所はこの要望について伝えます。